

潮さい



ながす議会だより No.113

金魚まつり



平成25年3月定例会

25年度 一般会計予算を可決 ②

一般質問 9人が登壇し町政を問う ⑧

広報委員の現場レポート ⑳

きんぎょ姫デビュー みなさん覚えてくださいね

5月3日 第18回火の国長洲金魚まつり(金魚と鯉の郷広場にて)

2013年
5月発行

53億6000万円

前年比 3億7700万円減（当初予算比）

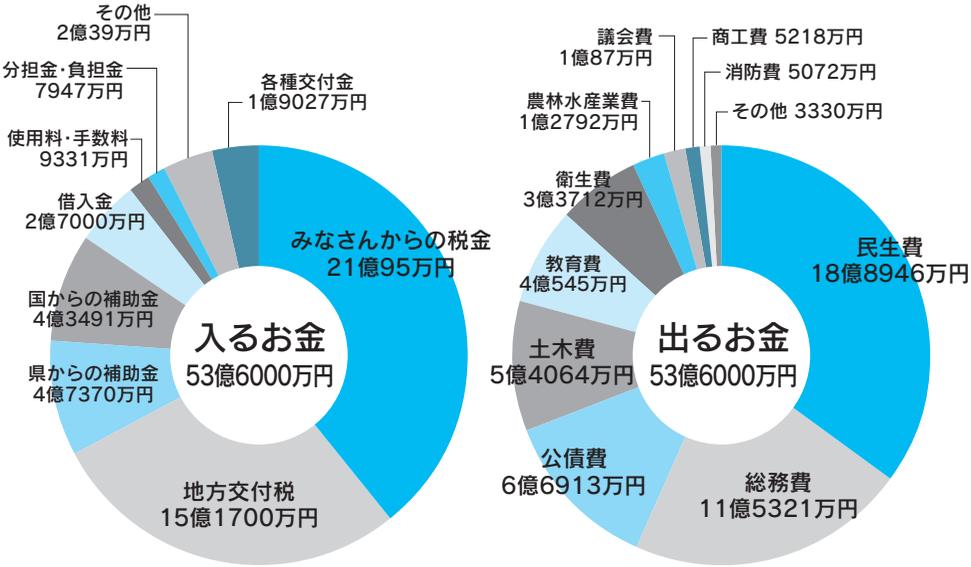
平成25年第1回定例会は、
3月11日開会し、19日まで開かれた。
慎重審議のうえ

1件を否決し、37件を可決した。

主な質疑

- 問** (磯野議員) 町有地貸付料が645万円計上されている。この内訳はなにか。
答 (総務課長) 保育所が民営化となり4保育所の貸付料がふえた。
- 問** (市原議員) 保育料の滞納繰越分は57万5000円となっている。民営化後も同様の取り組みとなるか。
答 (子育て支援課長) (子育て支援課長) 保育料については、今までどおり町で扱うことになる。納付書は町から直接渡すこととなる。
- 問** (宮本議員) 農林水産業費県補助金が減額されているがなぜか。
答 (建設農政課長) (建設農政課長) ミニトマトのハウスの建設補助金の申請が減ったため。
- 問** (池上議員) 滞納繰越収入額の個人、法人、固定資産の滞納見込額はどれくらいか。
答 (税務課長) 滞納繰越額の測定額については2月末時点で、普通徴収で4800万円、特別徴収で24万円、法人税は450万円、固定資産税で5600万円、軽自動車税で290万円、国保税で1億4000万円程度となっている。
- 問** (福永議員) 固定資産税は上がっているが何故か。
答 (税務課長) 大手企業の設備投資による課税標準額の増加と企業減価償却の増加による増加で、前年度比9700万円程度増加している。

平成25年度一般会計予算の内訳



賛成多数で 可決

賛成10:反対2

平成25年度

一般会計予算

民生費

- 児童
- 高齢者
- 障がい者
- 子育て支援のために
- 介護予防のために



18億8946万円

総務費

- まちづくりのために
- 徴税のために
- 公共交通のために
- 男女共同参画のために



11億5321万円

問 (市原議員) 公立保育所民間移管に伴う保育所支援員配置事業とは。
答 (子育て支援課長) 移管する保育所が初年度であるため、運営がうまくいように2つの法人に対し、1名ずつ配置する。
問 (福永議員) 町は保育所を民間に任せられた際にスムーズに引継ぎがいくようにするとの議会との約束ではなかったか。

答 (町長) 民間への移管はスムーズに進んでいると思う。しかし、一抹の不安のある保護者もいると思うので、1年間限定で支援員を配置する。
問 (濱村議員) 学童保育で使用する光熱水費は学校と分けることはできないか。
答 (子育て支援課長) 学童保育を校舎と一体となつて行っているところは、他団体の利用もあることから分けるのは難しい。

問 (福永議員) 福祉・介護分野の人材確保支援業務とはどのような事業か。
答 (福祉保健介護課長) 基本的に町内の障がい者及び介護事業所の中で10年以内で介護事業を開設した法人や小規模多機能型介護事業所を10年以内で開設した法人に対し、介護経験者や新規雇用者を採用してもらい、地域採用の受け皿として、新たな人材の育成、確保を図るもの。

問 (川本議員) 保育所を民営化して浮いた経費は子ども医療費などの子育て支援を行うという説明ではなかったのか。
答 (町長) 現在でも公債費比率が、県下ワーストワンのため、下水道の赤字もまだ4億円残っている。まずは、財政再建を26年度までに終え、その後色々な子育て支援をやつていきたいと思う。

問 (磯野議員) 相続がなされず、固定資産税が滞納になつている不動産は何件あるか。
答 (総務課長) 本人死亡、相続人不明、納税通知書の公示送達も含め、7件ある。
問 (宮本議員) 環境の町推進事業とは。
答 (まちづくり課長) メガソーラー、クリーンパークファイブと連

携し、さまざまなイベント事業を展開する。
問 (樋口議員) ベビーカー1台はどこに置くのか。
答 (総務課長) 正面玄関の自動ドアと自動ドアの間に置く。
問 (市原議員) 地域資源を活かした障がい者雇用の創出と地域活力創出事業の本身は。

答 (まちづくり課長) 障がい者の働く場として、新商品の開発や販路拡大を目指すもの。
問 (市原議員) 交通安全タスキ配布はどのように行うのか。
答 (総務課長) 児童には年1回、高齢者は各区公民館を介護拠点とした事業に來られた方へ配布する。
問 (市原議員) きんぎょタクシー

の運行時間は何時から何時までか。
答 (まちづくり課長) 午前8時から午後4時まで。
問 (福永議員) 緊急雇用対策事業基金は、毎年国から県へ期限なくくるものか。
答 (まちづくり課長) 当初は24年度で終わる予定であったが、さらに国の24年度補正で積み増しが行われたもの。

土木費

- 道路のために
- 河川・港湾のために
- 公園のために
- 公共下水道会計への繰出金
(4億5086万円)



5億4064万円

教育費

- 子どもの教育のために
- 文化・スポーツの
振興のために
- 生涯学習の振興のために



4億545万円

問 (福永議員)
前浜団地の入居者
移転の家賃助成金、補
償費を計上しているが、
9月補正、12月補正分は
どのように執行されたか。
(建設農政課長)

答
9月補正計上分は
1名分の移転料と補償
費で12月補正で家賃助
成を行っている。
(川本議員)

問
町営住宅の建設を
待っている人も多い。町
営住宅の建設の方向性
を示すべきでは。

答 (町長)
財政赤字が解消す
れば、福祉住宅や空き
家を活用した住宅を前
向きに検討したい。
(川本議員)

問
新山団地入居者抽
せんの際に滞納がある
方が受付で拒否された。
今後、分納に応じれば
受けつける必要がある
のでは。

答 (町長)
審査基準をクリア
してからの申し込みを
お願いしたい。

問 (浦辺議員)
児童生徒自立支援
員の仕事の内容は。ま
た、現在不登校の児童
数は何名か。
(学校教育課長)

答
業務としては、家
庭・学校と関係機関との
連絡調整などで1名を
予定している。現在、不
登校の人数は長洲中・腹
米中で計3名。
(樋口議員)

問
自治公民館元気は
つらつ地域学習講座の
内容は。

答 (生涯学習課長)
住民の学習希望に
応え、各自の公民館を
拠点に太極拳、将棋、カラ
オケ、茶道、ものづくりな
ど地域住民の交流や生き
がいづくりを行う計画。
(宮本議員)

問
学校給食費は前年
度比で200万円程の
減額となっているが、
(学校教育課長)

答
減額となった主な理
由は昨年は施設修繕費が
あったが今年度は予定が
ないため。

その他の予算

- 議会費(行政監視のために) 1億87万円
- 衛生費(地域医療のために) 3億3712万円
- 消防費(防災のために) 5072万円
- 農林水産業費(第1次産業のために) 1億2792万円
- 公債費(借金返済のために) 6億6913万円

商工費

- 商業の振興のために
- 町のPRのために



5218万円

◆反対討論
川本 幸昭議員
民間企業も公務員も
人員削減や賃金抑制が
続いている。この予算の
問題点は大企業に奨励
金450万円を計上し
ている。直ちに中止し、
中小零細企業の支援に
回すべきだ。子どもの医
療費無料化を中学3年
生までに拡大すべきであ
り、税金の滞納整理は徴
収強化でなく話し合い
での解決を求める。

問 (磯野議員)
起業支援型地域雇
用創造事業の身型は。
(まちづくり課長)

答
地域に根差した事
業の起業などを支援し、
失業者の雇用の場を確
保するための事業。福祉
介護分野の人材確保推
進事業に2229万円。
商工業者の起業支援事
業に1720万円。
(福永議員)

問
有明海沿岸道路建
設促進熊本県期成会員
担金に9万円、荒尾・玉
名地域整備促進期成会

●賛成討論
磯野 博議員
小学6年生までのこ
ども医療費の助成や妊
婦検診、健康診断への助
成といった子育て支援
に係る予算措置の継続
もなされており、評価す
る。本予算は骨格予算と
いう制約の中ででき得
る限りの配慮がなされ
た予算案である。

答 (町長)
分派活動ではない。
熊本県期成会は公的機
関の集まりで、荒尾・玉
名の方は商工会を中心
に城北地域で期成会を
立ち上げたもの。両方が
一体となって盛り上がっ
ていくようにお願いして
いる。

平成25年度

特別会計予算

会計	平成25年度当初予算額	平成24年度当初予算額	増減額	増減率
国民健康保険	21億 200万円	20億3500万円	6700万円増	3.3%増
介護保険	16億7080万円	16億2330万円	4750万円増	2.9%増
後期高齢者医療	1億9760万円	1億9450万円	310万円増	1.6%増
公共下水道	9億8040万円	13億7359万円	3億9319万円減	28.6%減
浄化槽施設整備	1320万円	1260万円	60万円増	4.8%増
水道事業(支出合計)	3億6401万円	3億7043万円	642万円減	1.7%減

国民健康保険

〔内容〕
歳入歳出それぞれ21億200万円とする。

〔主な質疑〕

〔川本議員〕
国保世帯の所得は若干減少しているのか。

〔答〕(事務課長)

国保加入者の一人当たり約54万円、二世帯あたり94万5000円で一人当たり約5000円、二世帯あたりで1万3000円の所得の減少が税額の減少につながっている。

〔川本議員〕

所得が下がっているのに、保険税だけが上がってきている。払えない世帯がふえている。一般会計からの繰り入れで、国保税の引き下げなし、国保の安定的な運営を目指す方向性を持つべきではないかと思う。

〔町長〕

国保の運営は、本当に厳しい状況だと認識している。しかし一般会計からの繰り入れにな

ると、さまざまな要因が生じると思われるので、これは慎重に検討していきたい。

賛成10 反対2 可決

介護保険

〔内容〕
歳入歳出それぞれ16億7080万円とする。

賛成10 反対2 可決

後期高齢者医療

〔内容〕
歳入歳出それぞれ1億9700万円とする。

〔主な質疑〕

〔川本議員〕

健康診断の負担金は、

〔答〕(福祉保健介護課長)

熊本県の場合8000円となっている。

〔市原議員〕

肺炎球菌ワクチン接種助成事業とは。

〔答〕(福祉保健介護課長)

接種費用は一人当たり7000円から1万円程かかるが、広域連合からの補助2000円を助成する事業だ。

望 (川本議員)

九州沖縄8県で負担金を取っているのは、熊本ともう一県だけと思うが、ゼロにする様に広域に要望して欲しい。

賛成11 反対1 可決

公共下水道

〔内容〕
歳入歳出それぞれ9億8040万円とする。

賛成10 反対2 可決

浄化槽施設整備事業

〔内容〕
歳入歳出それぞれ1320万円とする。

賛成10 反対2 可決

水道事業

〔内容〕
収入合計2億6290万円
支出合計3億6401万円

〔主な質疑〕

〔池上議員〕

立野地区配水管布設工事。地元からの要望が出ていると聞か

今までどうして出来なかったのか。

〔答〕(水道課長)

水道事業は独立採算性でやっている。費用対効果等も考え、投資するのが難しかったが少しずつなら今回計画した。

〔池上議員〕

この工事は、事業計画、収支計画もない。水質が悪かったら環境衛生で対応すべき工事だと思いが、財政的方法は、

〔答〕(水道課長)

地方企業法、第17条第2項でやっていく。

〔池上議員〕

地方企業法、第18条の一般会計より出資してやるべき工事だ。

〔町長〕

企業会計と公共の福祉のあり方の難しさ、出資すると政策的なものとなり今回は水道の予算で対応する。

賛成10 反対2 可決

●土地改良事業の実施に伴う経費の賦課の基準並びに徴収の時期及び方法

〔下鴻ノ池改修〕

事業費25000千円
賦課金額1250千円
徴収時期平成26年3月31日まで
徴収方法 一括徴収
全員賛成可決

〔二丁田堰改修〕

事業費17000千円
賦課金額6000千円
徴収時期平成26年3月31日まで
徴収方法 一括徴収
全員賛成可決

問

25年度中に改修工事ができるけれど、事業費は繰り越せるのか。

答

(建設農政課長)
繰り越せない。無駄にならないようしっかりとやっています。

全員賛成可決

〔葉山コム井堰改修〕

事業費2700千円
賦課金額135千円
徴収時期平成26年3月31日まで
徴収方法 一括徴収
全員賛成可決

●定住自立圏形成協定の締結について
大牟田市との定住自立圏形成協定の締結

問

玉名市が中心市宣言を行った場合は。

答

(町長)
参加していきたいと思う。

問

(福永議員)
パブリックコメントの意見提出は。

答
提出はなかった。

問
医療と防災対策の締結が必要では。

答

(町長)
医師会等の問題もあるがクリアしていきたい。防災は今後検討課題に入るものと思われる。

全員賛成可決

健康福祉センター条例の一部改正を否決

一部改正を否決

内容

○開館時間 午前8時30分～午前9時
○閉館時間 午後8時 ↓ 午後7時

説明

施設の利用状況を考え、施設の開館時間を変更し、効率的な運営を行う。



主な質疑

問 (市原議員)
午後8時までに時間変更されたのはいつか。

答 (福祉保健介護課長)
平成15年4月である。

反対です

市原 一広

健康福祉センターは住民の方々の健康維持・増進はもちろん高齢者の憩いの場であり、また仕事帰りに疲労した体を『潮湯』と『健康器具』で癒やす湯として荒玉管内でもこの様な環境はない。『利用者』が減少している、また電気料金の削減という理由で時間短縮したい」という事だが、なぜ増やす努力をしないのか。B&Gは利用者が増加しているではないか。町も見習うべきである。努力に努力を重ね、それでも利用者が増えないのなら理解もできるが全く努力の後が見られないように、断腸の思いで反対を表明する。

問 (市原議員)
開館時間は、財政再建団体に陥るか陥らないかというときも変更になっていない。健康増進に重要な施設だ。入館者をふやす努力をされたのか。

答 (福祉保健介護課長)
近隣にも新たな温泉施設ができ、特に力をいれたことはないと言及している。

問 (市原議員)
アンケートを取るなど住民の声を聞けば改善できたはず。

答 (浦辺議員)
利用者が非常に減っており、効率的な経営をする必要がある。この改正後でも町長が特に必要と認めるときは、時間の延長や短縮はできるのか。

賛成です

浦辺 朝章

長洲町健康福祉センターは、入浴施設というだけでなく、高齢者の憩いの場として多くの方が活用されている。しかし、朝や昼の時間帯の利用者は多いものの、夜間の利用は非常に少ない。この改正案は、東日本大震災を契機に自治体も省エネに取り組む必要が生じた結果である。また、条例の規定により、改正後も住民の意向を反映し、必要に応じて開館時間の延長も可能であることを高く評価し、この改正案に賛成をする。



一般質問とは…

町の行財政全般にわたって、執行機関に対し、説明を求め、または所信をたずねることであり、議員固有の権能として許されている。

平成25年 第1回 定例会一般質問

質問 順番	質問者	質問事項	質問相手	掲載ページ
1	浦 辺 朝 章	1.長洲・玉名線(国道501号延伸部分)の構造と安全性について	町 長	9
		2.交通規制について		
		3.建設不可な狭い道路を解消するための施策について		
2	樋 口 エミ子	少子超高齢化を見据えたまちづくりについて	町 長	10
3	宮 本 哲太郎	1.名石浜埋立について	町 長	11
		2.環境について		
4	市 原 一 広	感染症予防の充実について	町長・教育委員長	12
5	浜 村 芳 光	1.小学校放課後児童クラブ(学童保育)について	町 長	13
		2.古城公園の衛生環境の整備について		
		3.長洲駅南口及び西側駐車場について		
6	池 上 満 則	1.公共施設の管理について	町 長	14
		2.人事行政について		
		3.環境行政について		
7	福 永 栄 助	出町地区整備構想について	町 長	15
8	川 本 幸 昭	1.住宅政策について	町 長	16
		2.環境・公害問題について		
		3.教育問題について	教育委員長	
9	磯 野 博	1.長洲都市計画道路新山海岸線について	町 長	17
		2.子育て支援の充実について		
		3.定住化に向けた住宅施策について		



浦辺朝章議員

工事中の国道長洲・玉名線の安全性は

答 地元要望を聞き安全対策をとりたい

問 現在工事中の長洲・玉名線は、長洲大橋から海岸堤防に沿って新山墓地まで延びているが、ここは住宅が密集、使用開始とされれば交通事故等が心配される。また、道路排水も高潮時の逆流が心配である。対策は。

答 (町長) この道路は、平成25年度、新山踏切付近まで舗装ができ、25年度末一部供用開始予定である。地元要望を聞き、警察と県へ横断歩道の設置、速度規制、カラー舗装、街路灯等の要望をしたい。また、道路排水については、逆流防止フラップのついた道路排水ます8カ所を設置予定である。



海岸線に沿って延びる道路

問 横断歩道の予定箇所は決まっているか。また、信号機は設置されるか。

答 (建設農政課長) 横断歩道や信号機の設置は未定とのこと。地元の要望を聞いて県と警察に要望していきたい。

問 堤防自体の老朽化も進んでいる。台風や津波に対応できる強固な堤防が必要。対策は。

答 (町長) 海岸線が整備され、長洲海岸の素晴らしい風景を、町民の憩いの場として作り上げていきたい。

問 眺める憩いの広場や遊歩道を整備したいとの考えをお持ちですが、堤防はそのためにも安全であるべきだと思いが、いかがか。

答 (町長) 狭い道路で1.8メートル以上4メートル未満の道路の場合、建築主事が2項道路に該当するか判断し、許可される。セトバック部分を町で買い上げるのは、現状では難しい。固定資産税の課税については、土地所有者等の申請に基づき税の非課税など検討していきたい。

建築不可な狭あい道路を解消する施策は

検討していきたい

問 道路幅員4メートル未満の道路の整備拡充と、みなし道路(建築基準法42条2項)の買い上げ、もしくは分筆と固定資産税の減免はできないか。



長洲港周辺の素晴らしい風景



樋口エミ子議員

少子超高齢化を見据えたまちづくりを町の定住化促進計画は

答 住みたい、住み続けたい暮らしを目指していく

子ども、シニアも憩える

公園の整備充実を

問 町の定住化促進計画は、住まいづくり基本計画の中でどのような位置づけになっているのか。

答 (町長) 第5次長洲町総合振興計画、都市計画区域マスタープラン、新世紀タウンながす・まちづくり構想といった関連計画との整合性を図りながら策定している。

これらの計画や構想は、長洲駅南側一帯の開発を旨としたものであり、それらを踏まえて重点化施策として、出町地区整備構想、^{よび}湖の上地区整備構想、二ノ割地区整備構想を盛り込んでいる。早期の整備ができるよう、地区ごとの事業化に向けて、財政状況を見ながら検討を行っている。



少子超高齢化を見据えて

子ども達が安心して遊べる安全な公園、高齢者・障がい者の方も不自由なく利用できる公園施設の健全化を図っていく

問 町には都市公園が14カ所、その他の公園が25カ所ほどある。この町の公園は昭和50年代につくられ、30年以上そのままの状態、ベンチなど手入れされていない。金魚と鯉の郷広場は連日町内外からの来園で賑わっているが、地区の中にある公園は目が届いていない。長洲校区に公園も少なく高齢化が進み過疎地区もある。長洲町にはベンチ公園も含み人が集まる

ところにはベンチの設置を。

答 (町長) 高齢者、障がい者の方でも不自由なく利用できる公園を目指して公園施設の健全化を図っていく。旧長洲の中心部は高齢化率が進んでいる。やはり高齢者が憩えるような公園の整備、ベンチを含めた整備をやっていく。

公園も少なく高齢化が進み過疎地区もある。長洲町にはベンチ公園も含み人が集まる

役場に来庁される住民への総合窓口を担当する職員の設置を



世代を超えて利用できる公園を

職員数、財政面で新設は難しい

問 1階から3階までの課で目的の課がわかりづらいとの声が多い。「ふれあい箱」にも案内員がほしいと投稿もあっているが、考えは

答 (町長) 今、総合窓口業務は住民環境課です。は住民環境課です。困っている方など率先して声かけなどの接遇により来庁される方のニーズに対応していく。



宮本哲太郎議員

安全。パトロールを強化すること

答 職員に手順と報告を徹底させる

問 名石浜工業団地にある空地の管理はどうなっているのか。

答 (町長) 県が酪農家に使用許可を出し酪農家在使用し管理している。

問 (村上組側からメガソーラーに行く歩道上に農機具が2個置かれ歩道を塞いでいた。メガソーラー見学

答 (建設農政課長) 者も多数来られ不安全状態を見られ何とも思わなかったのか。

答 (建設農政課長) 歩道のチェックがなかった。道路の端まで気をつけてパトロールする。

問 パトロールの手順書はあるのか。

答 (建設農政課長) 道路に関してはない。



放置された農具の場所

答 (町長) 職員の一人ひとりがパトロールの一員であることを自覚させ、手順と報告の義務を徹底し取り組む。

横断歩道の設置を

徐行、速度落せの文字を設ける

問 名石浜公園の遊歩道が3つに分かれていて、横断歩道が必要だ。

答 (町長) 荒尾警察署と協議したがカーブの途中に横断歩道は設置されないとのこと。路面に「徐行」「速度落せ」の文字を設ける。

問 競馬場通りのパーカー店前は急カーブだが横断歩道が設けられないか。

答 (町長) 公園は多くの人が利用している。トイレ設置が必要だ。

問 対策をどうとるか。

答 (建設農政課長) 記録を付け満遍なくパトロールをする。

問 町で横断歩道をつくり警察署には事後報告で良いではないか。

答 (建設農政課長) 設置は警察の権限である。

問 公園は多くの人が利用している。トイレ設置が必要だ。

答 (町長) スポーツセンター、クリンパークに屋外トイレが設置されている。これを利用していただく。

問 遊歩道から遠すぎず。駐車場と休憩するベンチもあるがトイレだけはないのはほんとうの公園とはいえない。特に女性の方には必要だ。

答 (建設農政課長) 遊歩道を利用する前に隣設のトイレを利用していただきたい。

問 環境問題PM2.5について町の対応は。

答 (町長) デジタル無線で住民に知らせ外出を控えるよう指導している。

答 (副町長) トイレがあったら良いとの話は以前から聞いている。総合的に考えるとトイレの必要性は感じているが経済的、防犯上から見れば疑問を持っている。

環境問題PM2.5について町の対応は。

答 (町長) デジタル無線で住民に知らせ外出を控えるよう指導している。



横断歩道がないので危ない



予防接種で感染症から守ろう!



市原一広議員

住民を感染症から守るには

答 公費助成も含めた予防の充実にも努めたい

問 ワクチンで防げる病気であるならば、それから子供たちの身を守って元気に暮らしてあげさせることは、赤ちゃんや子供たちの当然の権利であり、また、それを守ってあげる

ことが親であり、行政や周囲の者の努めだと思ふ。体力や免疫力が少ない乳幼児、高齢者の皆さ

んをいかにして感染症から守るのか。各種予防接種率の向上に向けた取り組み、町内施設(教育施設・給食センターも含む)での現場対策や指導は行われているのか。

答 (福祉保健介護課長)

公費助成に関しては、荒玉管内では当町が一番充実していることも後押しし、任意の予防接種の接種率も年々向上してきている。また高齢者施設においても、予防接種や利用者の健康状態を記録し、看護職員、医師への報告、受診等、早期対応や感染経路の遮断に努められている。

答 (教育長)

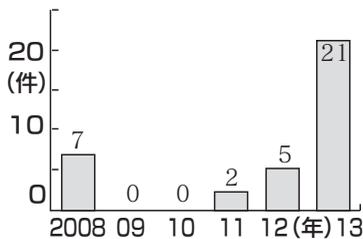
町内の小中学校では、規則正しい生活の徹底・病氣にかかりにくい体力づくりに取り組まれている。更に学校だより、保健だよりの配布を行い、保護者へ情報を発信している。また給食センターにおいても、学校給食衛生管理基準に基づき、従事者への日常的な健康管理(点検・記録)等を行い感染経路の遮断に努めている。

答 (町長)

予防接種法に基づく定期の予防接種(三種混合、日本脳炎、結核、ポリオ等)については、接種率が100%近い

状況となっている。また、任意の予防接種(インフルエンザ・子宮頸がん、H1bワクチン、肺炎球菌、水ぼうそう、おたふくかぜ等)についても、公費助成を行っており、財政状況が良くなれば、さらなる助成も考えていきたい。町内施設での現場対策は長洲町行動計画に基づき対応していきたい。

県内での風疹の発生件数



(県健康危機管理課まとめ)

※件数は1～12月の累計。
2013年は3月末まで



浜村芳光議員

ふるじょう 古城公園のトイレの改修は

答 財政状況を見ながら検討する

問 古城公園は多くの住民にランドゴルフや運動会、遠足等に利用され、また憩いの場となっているが、住民からトイレの改修の要望がある。環境衛生の整備について、町の考えは。

答 古城公園は多くの住民にランドゴルフや運動会、遠足等に利用され、また憩いの場となっているが、住民からトイレの改修の要望がある。環境衛生の整備について、町の考えは。

問 政治状況を見ながら検討する。

答 下水道を引いて水

問 下水道を引いて水

答 浄化槽設置のほう

問 浄化槽設置のほう

答 費用がかからな

問 費用がかからな

答 が整備されている。今あ

問 が整備されている。今あ

答 り、安全面で問題であ

問 り、安全面で問題であ

答 望もでていないが、

問 望もでていないが、

答 25年度には予算計

問 25年度には予算計

答 上し学校敷地内ででき

問 上し学校敷地内ででき

答 現在の状況、管理運営等に

問 現在の状況、管理運営等に

答 現在、学童保育検討委員会と保護者、指導員との連携、保育内容

問 現在、学童保育検討委員会と保護者、指導員との連携、保育内容

答 現在、学童保育が開始さ

問 現在、学童保育が開始さ

答 れて13年になる。

問 れて13年になる。

答 清里小学校の学童



待たれるトイレ改修

問 待たれるトイレ改修

答 平成20年度から徐

問 平成20年度から徐

答 今後、駅前再開発



利用者もふえるような再開発を



池上滿剛議員

24年の町職員募集の経緯と結果は

答 優秀な人材の確保に努力

問 24年に町職員を募集された経緯と結果は。

答 (町長) 申込者が50名で受験者は行政職(大学卒)22名、一般事務職6名、保健師6名、土木職2名で合計36名。合格は行政職6名、保健師1名、土木職1名の合計8名。試験の方法は。

問 行政職が教養と専門各50点で合計100点以上、一般事務は教養50点以上事務適正検査25点以上、保健師は教養50点以上専門50点以上、土木職は専門で50点以上が基準。

問 二次試験は何名が受験したか。試験の方法は。

答 (総務課長) 行政職7名、保健師2名、土木職1名の計10名、方法は作文10点面接70点の計80点、町長、副町長、教育長、総務課長が採点し審査した。

答 (まちづくり課長) 町で把握したのは平成23年8月頃。

問 長洲きんぎよ村の管理はどのようになっているか。

答 (町長) 財政状況悪化等で20年度に町金魚養魚組合に金魚、淡水魚等の養殖業に活用する条件で使用を許可している。

答 (総務課長) 一次試験が職種に応じた教養試験と専門試験、二次試験が作文と面接。

問 一次試験合格は何名で合格決定の基準は。

答 (総務課長) 行政職8名、保健師2名、土木職1名の合計11名で一般事務職は合格者は無い。合格基準

は行政職が教養と専門各50点で合計100点以上、一般事務は教養50点以上事務適正検査25点以上、保健師は教養50点以上専門50点以上、土木職は専門で50点以上が基準。

問 二次試験は何名が受験したか。試験の方法は。

答 (総務課長) 行政職7名、保健師2名、土木職1名の計10名、方法は作文10点面接70点の計80点、町長、副町長、教育長、総務課長が採点し審査した。

きんぎよ村の管理はいかに

3月10日までに撤去した

問 町の伝統産業、日本三大金魚生産地と宣伝しながら「経費」と言っていて「力」の入れ方が不足している。

答 (まちづくり課長) 置かれていたのは関係ない資材で3月10日撤去した。

きんぎよ村が機能していない。品種改良など新規事業には開発費が必要だ。「金」を惜しんで新しいことはできない。12

問 いつ頃から置かれていたのか。

答 (まちづくり課長) きんぎよ村の目的を果たすべく品種改良、生産と販売に取り組んできたがいずれもうまく行かず、施設の管理運営費を賄えなかった。



きんぎよ村養魚施設



福永栄助議員

出町地区整備構想とは、何を目的にしたものか

答 市街地の再生、新たな地域づくりの整備、定住化の促進をするものだ

問 町は、2年もの時
間と期間をかけ、
まちづくりの基本であ
る第5次総合振興計画
を23年度に策定し、す
でに実行している。そ
の一年後にこの構想が出
されたが、その目的は何
か。総合振興計画に載せ
てやる施策ではないの
か。

答 (町長)
既成市街地の再生
が期待できる。又定住化
の促進も必要と考えたも
のだ。23年基本構想を策
定する時点では、まだそ
こまでの検討ができず、24
年に住まいづくり基本計
画を作った。

問 24年度の当初予算
に、出町地区開発
事業化検討調査委託費
として500万円計上
し、専門家に委託され
たと思うが、その結果の内
容は。

答 (町長)
基本計画策定及び

現況測量に必要な事項
を調査し、土地区画整
理事業等の可能性の検
討を行う内容だったが、
地権者や町営住宅に住
まれている方との調整
等があり、調査委託は
していない。

問 年度途中での用途
廃止はおかしい。
用途廃止はいつ告示し
たのか。

答 (町長)
していない。

問 用途廃止を告示し
ていないなかで、
用途廃止事務取扱要綱

答 (建設農政課長)
今、居住されてい
る方がすべて退去され
てから用途廃止の手続
きをとる予定である。



出町地区整備構想予定地

問 前浜団地の退去
構想と関連しているの
か。退去に際してコーポ
レートガバナンスは遵
守されているのか。

答 (町長)
関連はしている。
関係課と十分協議し進
めていく。

前浜団地の退去に際し、コーポレートガバナンスは遵守されているのか

関係課と十分協議を行いつつ進める

問 9月議会で補償
費、移転費を計上
したが、建て替え事業を
前提とした数字で法的
根拠がなかったのでは
ないか。

答 (建設農政課長)
12月に前浜団地老
朽化に伴う用途廃止事務
取扱要綱を作り、現在、
二人の方に支払っている。



前浜団地周辺



川本幸昭議員

上限額を20万への拡大、空き家解体への支援を含む住宅リフォーム制度の充実を

答 他の自治体の拡充策を参考に検討したい

問 昨年から実施されている住宅リフォーム制度の成果と実績はどうか。

答 (町長) 現在300万円の予算に対して補助額は258万円を対象工事費は3700万円となっている。16の町内業者が施工している。町民からは思い切った改修ができる大変好評を得ている。

問 県下でもこの制度は好評をえて、さらに充実している自治体がある。長洲町でも上限額10万円を20万円に拡大すると共に空き家の解体にも適用できるように、この制度の充実をすべきではないか。

答 (まちづくり課長) 平成24年度の実績を検討しながら、他の市

町の拡充策を参考に検討したい。

問 前浜町営住宅の解体問題については昨年9月と12月の議会

で質疑を行った。その中で住民への説明が不足していることを指摘し、町長が向き説明するように要求してきた。その後の対応は。

答 (町長) 8名の皆さんと個別的には話はしていない。

問 なぜ同じ行政区の

出町に住みながら行かないのか。この計画について、住宅解体と将来の町営住宅建設については職員は無理だ。町長が説明すべきではないか。

答 (町長) 私も出町の住民であり、住んでおられる方

の気持ちは理解している。個別的に行って解決できるなら対応したい。

長洲町のいじめ・体罰の現状と対策は

現状と対策は

いじめの解消と体罰禁止の徹底に努める

問 いま、いじめ問題に続いて体罰問題がクローズアップされている。長洲町の現状と対策は。

答 (教育長) いじめについては、相談機能を強化し早期対応に努めている。体罰については、現在各学校で実態調査を行っている。その報告を受け教育委員会は体罰禁止の徹底と教育の信頼回復に努めた。

問 いじめ・体罰など

実際問題が起きた時、教育委員会の体質が指摘されている。昨年の滋賀県大津市の中学生自殺の件、いま問題になっている和木町の中学3年生の自殺の件も、昨年議会で問題点を指摘されても原因を明確にせず、今年家族が訴えて初めて明らかになっている。長洲町はどうか、他の市や町と違いがあるか。

答 (教育長)

長洲町では、いじめ対策として毎月アンケートを実施している。2月現在、六栄小で10名程度いじめを受けたという報告がある。現在はいじめの解決に取り組んでいる。他の学校でも問題があれば担任だけでなく、学校全体、教育委員会と共に早期発見、早期対応したい。



楽しい学校



明日の日本を負って立つ子ども達



磯野 博議員

町長の考え1つで多くの子育て世代が助かるのでは 答 子育て支援の充実をさらに進めていく

問 本町の学童保育の現状と課題は。

答 (町長)

平成23年度に保育時間の延長、24年度に長洲、腹赤の定員拡大を実施し、清里小学校敷地内に専用施設の整備を25年度に計画している。今後も学童保育検討委員会

を継続して開催し、提出された検討結果を踏まえて、充実を図っていく。

問 夏休み・冬休みの開所時間は、午前8時から午後7時までとなっている。1時間開始時間が早まれば遠方に就労されている方は非常に助かる。人員の配

置、費用などのハードルは高くない。町長の考えは。

答 (町長) 子育て支援の充実を今後も図っていく。長期休暇の時間の延長、前向きに対応する。

問 本町にも民間型の学童保育所のサ-

答 (子育て支援課長) 検討委員会において管理運営、保育料についての検討していく。そのなかで、委託についても議論されるものと思っている。

とができたのではないかと。本町の国、県に対しての活動は。

答 (町長) もっと強く要望を。

問 (建設農政課長) 国、県に対して延伸を要望している。この計画路線は、

答 (町長) 国道501号、これは重要な道路だ。引き続き要望は続けていく。

直轄事業になれば本町の持ち出しはなくなる。

その他に定住化に向けた住宅施策について質問をしました。

国道501号の延伸、絶対に必要な

国、県に対して引き続き要望していく

問 国道501号線は本町にとって重要な路線であり、本町のさらなる発展、企業の成長には延伸が必要不可欠である。この都市計画道路の進捗状況は。

答 (町長) 全体事業費は約19億円、平成24年度までの事業費は約13億円となる。

問 国、県に対して引き続き要望していく

答 (建設農政課長) 約6000万円となっている。

問 跨線橋部分の事業費が約8億円と聞いている。この費用があればもっと延伸するこ

答 (建設農政課長) 約6000万円となっている。



伸びる我らの夢よ

国の大型補正予算を有効に活用

平成24年度 一般会計補正予算5億3681万円を追加

賛成10:反対2 可決

総額67億6194万円

〈主な繰越明許費補正〉

事業名	金額(千円)
役場庁舎耐震改修設計事業	7109
健康福祉センター耐震診断事業	2016
地域福祉センター太陽光発電設備等整備事業	12081
六栄保育所耐震診断事業	1705
下鴻ノ池改修事業	25000
一丁田堰(セキ)改修事業	120000
赤崎排水場ポンプ等改修事業	50000
排水機場等改修事業	13538
葉山ゴム井堰改修事業	2700
農業水利施設保全合理化事業(白石堰)	4598
暗きよ排水整備事業	24465
道路補修・交通安全施設修繕等事業	165700
町営住宅外壁改修事業	46800
地震ハザードマップ作成事業	5334
小・中学校学習用備品等整備事業	3846
B&G体育館及び武道場耐震診断事業	2121

主な質疑

問 (磯野議員)

長洲駅海岸線道路には大型車両が入り、道路の傷みも早い。大型車両が入ってきたりも大丈夫なように堅固な構造で補修をするのか。

答 (建設農政課長)

舗装の工事をする前に、道路の性状調査を行い、その結果を見て、補修

問 (市原議員)

今、全国で道路が陥没する、それが事故につながるということがあるが、テレビでも報道されている。道路の補修をするのであれば、そのような調査が必要ではないか。

答 (建設農政課長)

路面の性状調査の

のやり方を検討後、工事を行う。

中に、レーザ発振器とデジタルカメラを搭載した路面性状測定車があり、それを走らせながら測定ができる。そのデータ解析により、舗装を効果的に行う。

問 (宮本議員)

赤田・上沖洲線は、非常に表面は傷んでいる。これは全部舗装、表面だけの舗装ではなく、調査をしてから舗装の基礎からやり直すのか、表面だけやり直すのか。

答 (建設農政課長)

調査を行い、その結果を分析する。基礎までの補修が必要であれば、そこのままで行う。

問 (福永議員)

今回の補正予算を執行すれば、町長の任期である4年間の終わる。町長は、この町の運営を起承転結という形でなぞらえ、この結は結びの年、町長の考える4年間の結果とする年になったか。

答 (町長)

一言でいえば、財政再建を進めながら、このように町を発展させるこ

とができつつあるということが自分の結じやないかなという気がしている。

問 (川本議員)

港湾改修の起債の変更で7190万円というばく大な負担額になつてい。なぜか。

答 (建設農政課長)

昨年の11月5日、県に対し町フェリー、北部漁協より長洲港湾の浚渫の要望活動を行い、その結果、これまでは県単独による浚渫工事が負担金なしで行われていたが、より深く掘るために、国の補助事業によって行うということ、2万9000立米の浚渫ということである。その負担金が3300万円であり、長洲港改修としては防波堤整備として基礎工事を50メートル、その負担金が2340万円、3月補正の負担金の結果として、合計が5640万円というところである。

浚渫である。県営のフェリーが発着するところを国の工事であるとも、地元20%の負担を押しつけるという姿勢は納得がいかない。

答 (総務課長)

今回の長洲港改修事業の負担金について、来年度および4500万円あまりの元気臨時交付金で措置される。起債については、これは補正予算債対応であるので交付税措置が半分ということ、かなり財源的には有効に使用できると考えている。

国民健康保険

〈内容〉

歳入歳出それぞれ8479万3千円を追加し、総額2億5051万円とする。

公共下水道

〈内容〉

浄化センター水処理設備更新事業2100万円を繰越明許費補正。

全員賛成 可決

議
提
案

「生活保護の引き下げはしないこと」、「港湾事業に対する負担軽減」を求め

国・県へ意見書提出

○生活保護基準の引き下げはしない事など国に意見書を求める請願書

〔請願者〕 荒尾・玉名市郡 生活と健康を守る会

会長 鶴殿陽一

〔紹介議員〕 川本 幸昭 議員

〔請願の趣旨〕

生活保護基準の引き下げは、利用している人たちの暮らしを大変にし、最低賃金や年金・義務教育の就学援助など各種制度にも影響し、就学援助制度を利用している児童生徒は年々増加しているにも関わらず、保護基準が引き下げられれば、連動して、就学援助の認定数も減らされる。また、生活保護では医療費の自己負担なしで、安心して治療できるが、病院窓口での一部自己負担制にすることは、生活扶助費からねん出せざるをえず、生活が困窮することになり、治療の遅れから重症化し、治療費の高騰など悪循環を招く。

〔総務保健福祉常任委員会での審査結果〕

採択すべきものと決定。

〔本会議〕

委員会で審査結果を委員長が報告を行い、全員賛成で採択。

〔議員提案〕

「生活保護基準の引き下げはしないこと」など国に求める意見書」を議員提出議案として提出し、全員賛成で可決された。

〔国へ意見書提出〕

「生活保護基準の引き下げはしないこと」「生活保護世帯の医療費の一部自己負担化しないこと」を求め、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、総務大臣あてに意見書を提出。

○長洲町に対する地方港湾改修事業及び

港湾補修事業の負担割合の軽減を求める意見書

長洲港は、有明海に面し県管理の地方港湾として、昭和28年度に指定を受け、対岸にある長輪県多比良港とをフェリーで結ぶ交通の要所として、また有明海で展開する漁業従事者の基地港として、地域生活・産業に密着した重要な役割をはたしております。

平成9年度から港湾としての機能を維持し、高めていくため、熊本県には、「地方港湾改修事業」として埠頭を備えた漁船溜り、漁業基地の整備に取り組んでいただいております。また、港湾施設につきましても、有明フェリーのターミナルにおいて、頻繁な稼働による施設の損傷が著しく、「港湾補修事業」として可動橋、浮橋、岸壁、物揚場等の補修を行っていただいております。また今後においても、長洲港の浚渫と防波堤工事を行っていただいております。

しかしながら、県内の港湾事業に対する負担割合につきましては、地方港湾改修事業及び港湾補修事業で、それぞれ事業費の20%及び16.67%であり、他の都道府県の市町村に対し、本町においても高い負担であります。他の都道府県の市町村に対し、本町においても、財政状況の厳しさは同様であり、本町でみれば、平成15年度から平成24年度までの10年間で、地方港湾改修事業及び港湾補修事業市町村負担金の総額で約2億3700万円の負担となっております。

本町では、平成20年2月に緊急行政執行計画（画）を策定し、様々な努力や町民への痛みを重ね、着実に財政健全化の道のりを歩んでおりますが、いまだ公共下水道特別会計の赤字解消には至っておりません。

つきましては、本町の厳しい財政状況をご覧いただき、「地方港湾改修事業」及び「港湾補修事業」の負担金をつきましては、負担割合を軽減していただきますようお願いいたします。

記

1 地方港湾改修事業及び港湾補修事業の負担割合をそれぞれ現在の20%及び16.67%から10%に軽減すること

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成25年3月

熊本県知事 浦島郁夫 様

熊本県長洲町議会議長 松井一也

広報委員の 現場リポート

5月3、4日 第18回火の国長洲金魚まつり



ちびっこも
大好き!!
らんま先生



きんぎょちゃん
じっとしてね。



宇佐ながす名物
勝ちえびだよ。



そーっと。そーっと。
落ちないでね!



フリマも大盛況!!



ダイナミック
にかつ
繊細に…

くまモンばかり
目立ってる…



皆さん傍聴に来て下さい。

次の定例会は
6月17日(月)
開会の予定です

※一般質問の内容は町ホームページで
閲覧できます。